

実習で“評価される学生”は 何が違うのか

— 迷わない・浮かない・信頼される 5つのポイント —

不安が自信に変わる
60分!

実習で最初に評価されるのは“知識”ではなく“行動”です

1



最初に見られる
評価ポイント

何を見られているか
を知る

2



信頼される
報連相の型

相談できる人は
評価が上がる

3



迷わない
優先順位の持ち方

判断に自信が持てて
動けるようになる

4



患者に安心感を
与える関わり

技術よりも先に
見られていること

5



失敗から
立て直す力

ミスを成長に変える
考え方

開催日時



2026年
5月30日(土)
20:00~21:00 (60分)

※終了後に質疑応答の時間を設けます

開催方法



Zoom
(オンライン開催)

顔出し不要・
途中入室OK

参加費

1,000円(税込)

学生にやさしい
参加しやすい価格設定です

定員



50名

先着順

参加者特典 (すぐに使える!)



実習で使える
「報連相テンプレート」
PDF



迷ったときの
「判断軸
チェックリスト」

講師 佐藤 俊彦 (言語聴覚士)

- ・元大学准教授・言語聴覚士120名以上指導
- ・急性期～在宅までを横断する臨床経験
- ・「評価→症状→訓練」をつなぐ教育を実践



完璧な学生はいりません。

一緒に働ける人が、最も評価されています。

こんな学生におすすめ!

- 実習が不安で、何をすればいいかわからない
- 評価される学生になりたい
- 迷ったときの“行動の軸”を持ちたい

実習前の
準備が
未来を変える!

実習前、こんな不安ありませんか？

- 何をすればいいか分からない**
- 怒られないか不安**
- 知識が足りない気がする**
- 迷った時どう動けばいいか分からない**

→ ほぼ全員同じです

実習で評価される学生は
「安心して任せられる人」

迷ったら

- 危ないのはどれ？
- 急ぐのはどれ？
- 一人で判断していい？